

組織(チーム)の現状に危機感を感じる管理職やチームリーダーの方へ



リーダーが変化を創り出す

「チェンジマネジメント」の進め方

～精神論に偏ることなく、変化に応じて組織(チーム)をアップデートするマネジメント力を身につける!～

と き

2026年 7月 29日(水) 9:30～16:30

開催形式

会場(中産連ビル 研修室) または オンライン(ZOOM配信)

ご参加
いただきたい方

● 経営層・管理職・チームリーダー

- ※特に
- ①現状維持に留まり、社会や自社の業界の変化に対応できていない組織(チーム)に危機感を感じる方
 - ②将来予測が難しい環境下においても、しっかり成果を出せる組織(チーム)をつくりたい方
 - ③変革へのイメージ(ビジョン)を持っているものの、なかなか具現化できないでお困りの方

300社の経営者と伴走し、組織変革を支援してきた講師が「変革を軟着陸させる方法」を伝授!

VUCA(*変化の連続で先が読めないという米軍発の用語)という言葉を目にする機会が最近増えています。

実際、社会が変転していくスピードはかつてないほど速く、私たちは先行き不透明の時代に生きています。経済はグローバルで影響しあっており、国際紛争、人口増加、気候変動、資源・エネルギー・食料のリソース配分など海外で起きる様々な問題を回避することは不可能です。

更には、欧米発のSDGsの概念の急拡大によって、企業が生み出す製品の工程や品質に加えて、人的資本の管理においても企業倫理が益々問われようになり、**企業組織から個人レベルに至るまで「従来の価値観からアップデートして新しく変化する」ことを余儀なくされています。**

しかし、**多くの企業の経営層や管理職の方々は新しい変化が必要なことは肌感覚として認識はしているものの、実際問題、具体的に何からどう取り組むのが良いか分からない方は少なくない**と思われるます。

そこで本研修では、現場レベルで変化を先導する役割を担う現代の管理職やチームリーダーの方々にとって必要不可欠になる**「チェンジマネジメント(組織変革を成功させるマネジメント)」**を可能にする考え方と実践力を身につけます。

とはいえ、実際、組織(チーム)変革で起こりがちなのは、残念ながら

- 経営層のトップダウンやリーダーシップによる力技で一時的に変革できても、その気運がしばらく経つと委ねてしまう…
- 管理職やリーダーが理想論や正論を熱く語っても、肝心の実行は現場(実働部隊)に丸投げしたままで責任を取らない…

といったことが頻出する傾向にあることです。

問題なのは、一度でもこのようなことが起きてしまうと、**変化に対してネガティブな印象が組織(チーム)内のメンバー(実働部隊)の間に根強く残ってしまい、以後変化を嫌がるようになってしまう**ことです。

◆ 精神論に偏らず、一時的な変化で終わらない「チェンジマネジメント」を実現する力が身につく

そこで、本研修では、

- ① 「精神論に偏らず、一時的な変化で終わらない」組織(チーム)変革を実現する具体的な取り組み方法
- ② 変革の実働部隊になるメンバーに対し、変革に必要な理由を「納得感を伴わせて伝える」方法
- ③ 変革の先導役(経営層・管理職・チームリーダー)自身の「マインドセットやメンタルケア」のしかた
- ④ 理解&共感できる物語(ストーリー)を伝え、「不安になりがちな変革をポジティブに推し進めていく」方法
- ⑤ 変革を柔着陸させる「抵抗勢力の巻き込み方&コミュニケーションの取り方」、「メンバーのサポート」のしかた

を講義とケーススタディを交えて学ぶことによって、**自分の職場で再現できる「チェンジマネジメント」の力を身につけます。**

「● 業績も組織(チーム)体制も行き詰まりを見せる中、変化を余儀なくされているものの、過去の成功体験にとらわれてなかなか行動できていない…」
「● 組織(チーム)変革を試みたことがあるが、抵抗勢力や腰の重い人たちからの協力が得られなかった…」
「● 変化が必要なのは十分わかっているが、自分が先頭に立つのは精神的にキツイ…」
と考えている方は、この機会にぜひご参加ください。

◆研修プログラム (9:30~16:30)

1. なぜ、今「チェンジマネジメント」なのか

- (1)会社はつぶれるようにできている
- (2)経営とは変化対応業である
- (3)会社・あなた・部下の「危機感」は?
- (4)「成長の危機」をどうとらえるか
- (5)マネジメントサイクルとリーダーシップサイクル
- (6)誰も初めからプロではない (7)リーダー自身のメンタルケアのしかた
- (8)国内外の事例 (9)参加者同士による経験共有

2. チェンジマネジメントを実行する人とチームづくり 講義・演習

- (1)何が「変革」を妨げるのか (2)人は「変革」に抵抗する
- (3)アンラーニングや学びのアップデートの必要性
- (4)リーダーとは「組織の体温を上げる人」
- (5)「フォロワー」のいない「リーダー」はあり得ない
- (6)「強制」では人は動かないし、風土も変わらない
- (7)本当のコミュニケーション、コミットメントの意味するもの

- (8)人を動かす3要素 (9)国内外の事例
- (10)参加者同士による経験共有

3. チェンジマネジメントを実行するステップと留意点 講義・演習

- (1)何をどう「変革」したいのか?
- (2)真の課題抽出 ~ 予め戦略的に考える
- (3)ビジョン・戦略・ありたい組織風土は明確か
- (4)プロジェクトの発足 ~ 達成すべき目標・成果とは
- (5)ステークホルダーを巻き込む ~ 反対派・不賛同者への対応
- (6)成果の見える化 ~ 小さく勝つ、早く勝つ、いつも勝つ
- (7)成功の循環モデル ~ 変革を企業文化として定着させる
- (8)国内外の事例
- (9)アクションプランの作成 ~ 実際に何から実行するか

4. 研修の総まとめ

- ・全体の振り返り ・ 質疑応答 ・ 講師からのメッセージ

講師

中産連パートナー講師 (組織変革&マネジメントコンサルタント)

経営指導団体にてマネジメント、コミュニケーション、ビジネススキル等の研修を幅広く実践に創業。300名以上の名経営者との交流を基に効果的・効率的なマネジメントの研究と実践に取り組み、経営幹部～管理監督者層を中心にスキルとマインド、経営視点・組織運営&改革・人材活性戦略の分野の支援を中心に活動中。講師・コンサルティングの経験(国内外含む)。海外は米国、カナダ、英国、中国、タイ、ベトナム、オーストラリア等は2万件を超える。主な資格として、MBA(米国アナハイム大学院 経営学修士 最優秀成績者賞)、産業カウンセラー、保育士、PPI(Positive Power & Influence International Certified Trainer)を持つ。

また、執筆や寄稿として、日経産業新聞、日経アソシエ、英国経営者団体 Institute of Director (IoD)があり、Corporate Governance Handbook 等に日本代表で論文を寄稿。IoDと共にグローバル経営者に求められるリテラシーや概念を定義・テキスト執筆し世界へ発信・展開している。

リーダーが変化を創り出す「チェンジマネジメント」の進め方 (7/29) 参加要項/参加申込書

参加費 (1名様)	セミナー受講のみ	中産連会員 36,300円(消費税込)	中産連会員外 41,800円(消費税込)	★受講して終わりではなく、<チェンジマネジメント>の着実な実践に向けてラーニングコーチが事後行動をサポートいたします。
	フォローアップ(事後行動支援)付き★	42,900円(消費税込)	48,400円(消費税込)	
申込方法	<ul style="list-style-type: none"> ●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ●FAXでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。 ●フォローアップ(事後行動支援)を希望される方は下記申込書の欄に「レ」を入れてください。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。			
受講までの流れ	<会場受講の場合> 受講票と請求書を開催日の約2~3週間前に申込責任者宛へ郵送します。 <オンライン受講の場合> ①開催日の約1週間前になりましたら、「参加URL」「ミーティングID」「パスワード」をメールにてご案内します。 ②テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。 【オンライン受講の注意事項】 ・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 ・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。 ・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外のご利用はお断りします。 ・研修の撮影・録音は固くお断りします。			
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 ・会場受講の場合：開催日の前日(土日祝日を除く)・当日・・・受講料の100% ・オンライン受講の場合：テキスト発送後(開催日の約1週間前)・・・受講料の100% ※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。 営業日の17:30以降のご連絡は、翌営業日の取り扱いとさせていただきます。			
申込み・問合せ先	一般社団法人中産連 産業連盟 マネジメント研修事業部 小橋川 〒461-8580 名古屋市中区白壁3-12-13 TEL052-931-9824 e-mail : kohashikawa@chusanren.or.jp			

年 月 日

会社名

〒

所在地

TEL

FAX

参加形態	フォローアップ(事後行動支援)を希望(✓)	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス
<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン				
<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン				
申込責任者 所属部課・役職名		申込責任者氏名(フリガナ)		E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数
		百万円	人
中産連産業連盟会員(○印をお付けください)		会員 ・ 会員外	

今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。
 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。 セミナーなどの関連情報の案内を希望しない